



しろやま



志比小学校だより
第22号
令和5年11月21日
【西本 発】

18日(土)は、お忙しい中、授業公開に来校いただきありがとうございました。また、緊急時児童引渡訓練は、引渡方法の急な変更にもかかわらず、保護者の皆様のご協力のおかげで無事実施できました。混雑等が心配されましたが、ドライブスルー方式でも実施可能だということがわかり、今後の参考にしていきたいと思います。重ねてお礼申し上げます。

授業公開



1年生活



2年算数



3年理科



4年総合



5年学活



6年理科

緊急時児童引渡訓練

まず体育館に避難しました。



訓練後に、訓練の様子を見ていただいた県防災士の方からアドバイスをいただきました。



1年 校外学習

グリーンセンターへ秋探し!



4・5年 こどもアートデビュー

ハーモニーホールふくいの前線でオーケストラの迫力を堪能しました。



3年 校外学習

消防署を見学しました。



児童集会（図書）

「からすのパンやさん」クイズが楽しかったです。



スクールバス 試験運行

安全に乗り降りができました。



5年 研究授業

学活で SNS でのやりとりで気をつけることを考えました。



青少年のネット非行・被害対策情報 ～県防災安全部県民安全課より～

オンラインゲームに基づくトラブル②

前回のメールマガジンではオンラインゲームでの課金トラブルについてお伝えしましたが、高額課金以外にも、アカウントを乗っ取られる、ポイントやアイテムを奪われる、クラウドに保存した写真を盗み見られる等のトラブルが起きています。今回はそういった様々なトラブルに巻き込まれないためのポイントをまとめました。

1. ゲーム内で知らない人と取引をしない

ゲーム内で知り合った人とのアイテムの交換や売買は、特に子どもの場合、その仕組みや代金の徴収方法などを理解しておらず、だまされてアイテムを窃取される場合があります。アイテムを売買しても、相手から送金されないといったトラブルもあります。そもそも多くのゲーム運営会社では、利用規約でゲーム内での通貨やアイテムの取引を禁止しており、禁止行為を行った場合には、ゲーム自体の利用者アカウントが停止するなどの措置が取られていますので注意しましょう。



2. オンラインゲームの詐欺行為に注意

オンラインゲームではチャット機能を使って、悪性サイトに誘導されたり、オンラインゲームのファンサイトが改ざんされ、同じオンラインゲームをしている人がウイルスに感染したり、オンラインゲームの利用者のアイテムを窃取するなどのウイルスに感染する可能性もあります。ゲーム内の音声会話がきっかけのトラブルも増えています。ネットだけの友達がいる場合は、個人が判る情報が伝わらないよう、話す内容、マイクで拾う音等、細かな注意が必要です。



3. チームで戦うゲームをするなら個人のレベルを理解する

弱くて仲間外れをされた、自分だけアイテムをもらえない、勝手に抜けられない等、チーム戦特有の問題もあります。対象年齢に達していてもゲームに不向きなタイプもいることを理解して、お互いに「無理をしない・させない」で楽しみましょう。

オンラインゲームは、ゲームを継続させるため「レアアイテム」「ガチャ」というようなやめられない仕組みがたくさんあり、子どもたちは簡単にのめり込んでしまいます。たまには、「誰と一緒にやってるの?」「このアイテムってどうしたらもらえるの」など、話してみることも大切です。

「オンラインゲームの注意点」 総務省 国民のための情報セキュリティサイト

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/enduser/security02/08.html

総務省「インターネットトラブル事例集（2023年版）」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県防災安全部県民安全課

☎0776-20-0745（直通） メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをX（旧 Twitter）で発信しています

